

規 則

埼玉県秩父高原牧場管理規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十九年三月十七日

埼玉県知事 上 田 清 司

埼玉県規則第十一号

埼玉県秩父高原牧場管理規則の一部を改正する規則

埼玉県秩父高原牧場管理規則（昭和四十八年埼玉県規則第十五号）の一部を次のように改正する。

第三条第一項中「及び家畜伝染病予防法（昭和二十六年法律第百六十六号）第八条に規定する検査、注射、薬浴又は投薬を行った旨の証明書」を削る。

本則に次の一条を加える。

（委任）

第九条 この規則に定めるもののほか、牧場の管理に関し必要な事項は、場長が定める。

様式第一号から様式第六号までを次のように改める。

様式第1号（第3条関係）

乳牛委託育成許可申請書

年 月 日

（宛先）

埼玉県秩父高原牧場長

申請者 住 所

氏名又は名称

及び代表者氏名

㊞

電 話 番 号 ()

次のとおり乳牛の育成を委託したいので申請します。

| | | |
|---------------------------|-----------------|--|
| 乳 牛 の 名 号 | | |
| 生 年 月 日 | | |
| 個 体 識 別 番 号 | | |
| 血 統 | 父 | |
| | 母 | |
| 毛 色 、 特 徴 | | |
| 申 請 者 の 所 属 する 酪 農 団 体 | | |
| 委 託 期 間 | 年 月 日から 年 月 日まで | |
| 備 考 | | |

注1 氏名（法人にあつては、代表者氏名）を自署することにより、押印を省略することができます。

2 「個体識別番号」とは、牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法第2条第1項に規定する個体識別番号をいいます。

3 条例第3条第2項第3号イからハまでのいずれにも該当しない旨の所轄家畜保健衛生所長の発行する証明書を添付してください。

4 所轄家畜保健衛生所長を経由して提出してください。

様式第2号（第3条関係）

乳牛委託育成許可事項変更申請書

年 月 日

（宛先）

埼玉県秩父高原牧場長

申請者 住 所

氏名又は名称

及び代表者氏名

㊞

電 話 番 号

（ ）

次のとおり許可事項を変更したいので申請します。

| | | |
|---------|-------|--|
| 変 更 事 項 | | |
| 変 更 内 容 | 変 更 後 | |
| | 変 更 前 | |
| 変 更 理 由 | | |
| 備 考 | | |

注1 氏名（法人にあつては、代表者氏名）を自署することにより、押印を省略することができます。

2 乳牛委託育成許可書の写しを添付してください。

様式第3号（第3条関係）

作業依頼書

年 月 日

（宛先）

埼玉県秩父高原牧場長

申請者 住 所

氏名又は名称

及び代表者氏名

㊞

電 話 番 号 ()

次のとおり作業を依頼します。

| | |
|-------------|-------------------------------------|
| 乳 牛 の 名 号 | |
| 生 年 月 日 | |
| 個 体 識 別 番 号 | |
| 依 頼 す る 作 業 | 1 精液の雌牛への注入 2 受精卵の雌牛への移植 3 除角 |
| 備 考 | |

注1 氏名（法人にあつては、代表者氏名）を自署することにより、押印を省略することができます。

2 「個体識別番号」とは、牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法第2条第1項に規定する個体識別番号をいいます。

3 依頼する作業の欄は、該当する番号を○で囲んでください。

様式第4号（第5条関係）

乳牛委託育成使用料減額（免除）申請書

年 月 日

（宛先）

埼玉県秩父高原牧場長

申請者 住 所

氏名又は名称

及び代表者氏名

㊞

電 話 番 号 （ ）

次のとおり使用料の減額（免除）を受けたいので申請します。

| | |
|----------------------------|-----------------|
| 乳 牛 の 名 号 | |
| 生 年 月 日 | |
| 個 体 識 別 番 号 | |
| 委 託 期 間 | 年 月 日から 年 月 日まで |
| 減 額 （ 免 除 ） を 受けようとする理由 | |
| 減 額 （ 免 除 ） 期 間 | 年 月 日から 年 月 日まで |
| 減 額 （ 免 除 ） を 受けようとする金額 | 円 |
| 備 考 | |

注1 氏名（法人にあつては、代表者氏名）を自署することにより、押印を省略することができます。

2 「個体識別番号」とは、牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法第2条第1項に規定する個体識別番号をいいます。

様式第5号（第5条関係）

手数料減額（免除）申請書

年 月 日

（宛先）

埼玉県秩父高原牧場長

申請者 住 所

氏名又は名称

及び代表者氏名

㊞

電 話 番 号 ()

次のとおり手数料の減額（免除）を受けたいので申請します。

| | |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 乳 牛 の 名 号 | |
| 生 年 月 日 | |
| 個 体 識 別 番 号 | |
| 減 額 （ 免 除 ） を 受けようとする理由 | |
| 減 額 （ 免 除 ） を 受けようとする作業 | 1 精液の雌牛への注入 2 受精卵の雌牛への移植 3 除角 |
| 減 額 （ 免 除 ） を 受けようとする金額 | 円 |
| 備 考 | |

注1 氏名（法人にあつては、代表者氏名）を自署することにより、押印を省略することができます。

2 「個体識別番号」とは、牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法第2条第1項に規定する個体識別番号をいいます。

3 減額（免除）を受けようとする作業の欄は、該当する番号を○で囲んでください。

様式第6号（第7条関係）

育成乳牛（育成肉用牛）譲渡申請書

年 月 日

（宛先）

埼玉県秩父高原牧場長

申請者 住 所

氏名又は名称

及び代表者氏名

㊞

電 話 番 号 （ ）

次のとおり育成乳牛（育成肉用牛）の譲渡を受けたいので申請します。

| | |
|---------------|--|
| 品 種 | |
| 性 別 | |
| 譲渡を希望する牛の名号 | |
| 個 体 識 別 番 号 | |
| 譲 渡 希 望 年 月 日 | |
| 備 考 | |

注1 氏名（法人にあつては、代表者氏名）を自署することにより、押印を省略することができます。

2 「個体識別番号」とは、牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法第2条第1項に規定する個体識別番号をいいます。

3 所轄家畜保健衛生所長を経由して提出してください。

附 則

この規則は、平成二十九年四月一日から施行する。